

畜産みやぎ

題字
宮城県知事 山本 壮一郎

発行所
仙台市上杉一丁目2番16号
宮城県畜産会
電話 (62-9180)

編集発行人 百井 英一

定価 1部60円

印刷所 K K 東北プリント



水牛 (佐藤利吉氏所蔵)

もくじ

- 集約酪農振興計画の変更について……2
- 加美地区・公社営畜産基地建設事業計画の概要……3
 - 「茂重波号」の功績について……3
- 宮城県における豚エペリスロゾーン病の発生例……5
 - !!仙台酪農が最優秀賞に輝く!!……6
- 随想……7
 - 稲ホールクroppサイレージ利用による
 - 肉用牛の肥育試験……8
 - 畜産物市況の展望……9
 - 畜産物市況……10
 - 人の動き……10

集約酪農振興計画の変更について

宮城県畜産課

酪農と肉用牛生産の振興を一体的かつ総合的に推進するため、昭和58年5月に「酪農振興法」が改正され、「酪農及び肉用牛生産の振興に関する法律」として昭和58年10月8日から施行されております。改正に伴い、先に樹立した集約酪農振興計画を、新たに樹立された「宮城県酪農肉用牛生産近代化計画」との整合性を図りながら、実態に即して改正する必要が生じたため、今回、「蔵王、栗駒両地域の集約酪農振興計画」の変更を申請したところ、昭和59年12月10日付けで農林水産大臣の承認を得たので、その概要を紹介します。

1. 集約酪農地域の区域

本県内の集約酪農地域は蔵王及び栗駒地域の二カ所で、その区域は従来どおりです。

表1 集約酪農地域の範囲

蔵王集約酪農地域		栗駒集約酪農地域	
白石市、角田市、岩沼市、名取市、刈田郡、柴田郡、伊具郡（4市7町）	古川市、加美郡、玉造郡、栗原郡	（1市15町1村）	

これらの地域においては、生乳の濃密生産団地を形成するため草地の造成等のための事業が推進されるとともに、草地の形質変更、又は集乳施設、乳業施設の新設等について規制が加えられることとなります。

2. 乳牛の飼養頭数及び生乳生産量

地域	現在（昭和57年度）			
	飼養農家数	乳牛頭数	1戸当り飼養頭数	生乳生産量
蔵王	1,120	14,480	12.9	46,853
栗駒	1,590	15,990	10.1	50,178
地域	目標（昭和65年度）			
	飼養農家数	乳牛頭数	1戸当り飼養頭数	生乳生産量
蔵王	1,101	18,491	16.8	57,252
栗駒	1,450	19,810	13.7	62,290

3. 飼料の自給度の向上

計画的な草地開発及び整備事業を推進することにより、栄養収量の向上と生産費の低減を図るとともに、農用地利用増進制度の利用による土地集積、国有地の活用並びに未利用粗飼料資源の再活用を推進して、飼料自給度の向上を図る。

昭和65年度の飼料自給率の目標は、蔵王地域で72%（現在56%）、栗駒地域で68%（現在51%）である。

4. 集乳の合理化

バルククーラーの一層の普及と集乳業務の一元化、集乳車の大型化及び隔日集乳の導入により、集乳路線とクーラーステーションを統一的に再編整備して、集乳コストの低減と乳質の改善を図る。

【蔵王地域】

昭和57年度現在、47ある集乳路線を43に再編し、集乳車も25から22に縮減して集乳距離と時間の短縮を図る。一方、クーラーステーションの再編整備により稼働率を高めるものとする。また、バルククーラー普及率は出荷量の96%を目標とする。（現在73%）

【栗駒地域】

昭和57年度現在、54ある集乳路線を46に再編し、集乳車も32から24に縮減して集乳距離と時間の短縮を図る。一方、クーラーステーションの再編整備により稼働率を高めるものとする。また、バルククーラー普及率は出荷乳量の95%を目標とする。（現在79%）

5. その他

生産技術の高度化に対応するため、家畜人工授精施設及び体制の整備を推進するとともに、畜産試験場等の関連施設を整備してパイロット的に肉用牛の受精卵を乳用牛に移植し、受精卵移植技術の普及を図る。その他、家畜保健衛生所及び公共有成牧場の整備を図るものとする。

また、県の指導機関を中核に各関係機関、団体との連携を密にし、一元的かつ濃密的な指導体制を確立して、目標達成を図るものとする。

（酪農係 布田順一）

動物用薬品器材のことなら 古い伝統と信頼のある東北獣医にご用命下さい

本社 仙台市上杉3丁目3-8

東北獣医薬品株式会社

TEL ☎ 7330・7338・7339

仙北営業所 登米郡迫町佐沼萩洗1

02202 (2) 2278-9

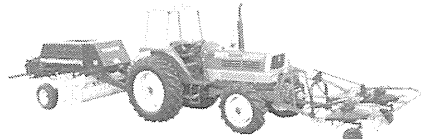
山形営業所 山形市小石川四丁目9-24

0236 (23) 9909・9900

古川営業所 遠田郡小牛田町字関根館野28

02293 (4) 2018-9

WORLD ^{ワゴリ} サンシャイン



株式会社 五十嵐商会

仙台市卸町五丁目1番地4
電話(0222)96-2525(代表)

加美地区・公社営畜産基地建設事業計画の概要

宮城県畜産課

昭和59年度より本県では初めての公社営畜産基地建設事業を、色麻町、小野田町、宮崎町の三町が取組んでおりますのでお知らせします。

先づこの事業のねらいと概要ですが、この3町は土地条件や営農体系等から、今後とも畜産主産地として安定的な発展が見込まれることから、飼料基盤の開発整備や農業施設の整備を行ない、耕種農家も含めた地域農家の結合のもとに、経営の移転や既存畜産農家の規模拡大等を通じ、新たな畜産主産地としての体制づくりを行なおうとするものであります。

こうしたことから昭和59年度には県が事業主体となり3町を対象に地域の各種振興計画との整合性を図りながら本事業の計画の樹立を行なっております。この計画は地域の現況調査から一般計画の構想、参加農家個々の経営改善計画、資金計画まで検討され、農家毎の事業計画も策定されております。

この計画に基づき町村は、農業公社に事業の実施委託を行ない、昭和60年度より4年間に亘り公社が事業主体となり建設に入りますが、完成を見た草地、畜舎等は年度毎に町村に引渡され、受益農家は町村より譲渡を受ける仕組みとなっております。

今回取組んでいる公社営畜産基地建設事業は、単一畜種型と言って乳牛、肉用牛を対象とした事業ですがこの外に畜種複合型(豚、ブロイラーも加えた事業)もあるので、地域の実情により、型の選択は自由に取り組むことが出来ます。

こうして加美地区3町をまとめた具体的な事業内容を見ますと、草地造成が56ha、草地整備188ha、飼料畑整備8ha、畜舎建設38棟、サイロ61基、堆肥舎19棟飼料貯蔵施設12棟、堆肥センター、採草組合や肉用牛生産組合等では、牧草や飼料作物の収穫調製作業用機械の導入計画となっております。これ等ハード事業の

他に農地保有合理化団体となっている農業公社は、移転を希望する者、農地の拡大を行なおうとする者に替り土地利用円滑化事業で農地を取得し、農家に町を通じ譲渡する計画もあります。これ等事業費は総額およそ14億円が見込まれ、これを63年度までの4年間で実施することとなっております。

この事業建設により、従来の乳牛4,200頭、肉用牛6,700頭が、それぞれ規模拡大され、乳牛5,300頭、肉用牛10,500頭の飼養規模の計画となっており、今後加美地区は本事業の推進によって畜産を大きな柱とする複合経営農家群が育成されるものと確信しております。

最後になりましたが、この事業の補助金は、全ての事業に対し国庫50%で県費の嵩上げは事業により、10%~20%となっておりますが、国庫、県費合せて、土地基盤にかゝる基本施設70%、畜舎等農業用施設整備65%、農機具等の導入60%で、総合的な畜産関係補助事業の中では最高の補助率となっております。

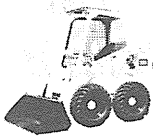
(草地飼料係 石川道夫)

「茂重波号」の功績について

宮城県畜産農業協同組合連合会

宮城県有の黒毛和種種雄牛は古くから兵庫県内で生産されたものを主に購買供用して、肉質肉量両面で優れた産肉能力を有する県産牛の造成に関係一同鋭意努力して居るところですが昭和49年に宮城県有牛として導入し県畜産試験場にけい養供用している「茂重波」は、和牛を愛する数多くの人々に支えられて爾来11年余、本県の基幹種雄牛として君臨しており、名牛としての座を築きあげて幾多の優秀な子孫を生産しております。本牛は肉質の遺伝力はすばらしく、この牛の名は全国に知れわたり、本県産牛を支える種雄牛の大黒柱となっております。本牛が本県産肉用牛の改良や増頭に絶大な功績を称えるに当りその雄々しい容姿を末

TCM東洋運搬機株式会社



糞尿処理工程のあらゆる局面で活躍。畜産農家の近代化に作業の省力化に大きく貢献します。豊富なアタッチメント。

TCM東洋運搬機株式会社 東北ティー・シー・エム株式会社

983 仙台市日の出町3丁目9-35
電話 0222-35-5511-5517

牧場用柵には
強く美しくスマートな

東伸製鋼牧柵を!

製造元 東伸製鋼株式会社
仙台市一番町二丁目7-5 TEL 0277053
販売元 塚本商事機械(株)東北出張所
仙台市花京院二丁目1 TEL 0277771
代理店 本山振興株式会社
仙台市昭和町6番10号 TEL 046221

永く後世に遺すため関係者相計らい等身大の銅像を丑年の本年秋頃を目標に、ゆかりの畜産試験場に建立する予定で、「茂重波」の今迄の功績について具体的に紹介いたします。

- 1. 購買年月日 昭和49年6月
2. 購買者 春日博, 北条富雄, 佐竹仁郎
3. 入場年月日 昭和49年6月14日
4. 供用開始年月日 昭和49年6月20日
5. 購買価格 4,500,000円
6. 人工授精用精液生産本数 (昭和60年2月頃) 138,000本(0.5cc)
7. 生産頭数 32,000頭(昭和59年3月現在)

表1. 本牛の血統

Table with pedigree information for the cow, including sire and dam details, registration numbers, and a map of the Miyagi Prefecture location.

表2. 血統と能力

Table showing the pedigree and performance of the cow '茂重波' (Mochiueiwa), including its parents and grandparents, and their respective traits like height and milk yield.

表3. 和牛産肉能力間接検定成績表

Table with columns for '検定種雄牛' (Breed), '開始日時' (Start Date), '体重量' (Body Weight), '飼料摂取量' (Feed Intake), '終了時' (End Time), and '屠体成績' (Carcass Performance).

Advertisement for STAR agricultural machinery, featuring the STAR logo, a tractor image, and contact information for STAR Agricultural Machinery Co., Ltd. Sendai Branch.

Advertisement for Ohtani Shoji Co., Ltd. (小田島商事株式会社), focusing on animal health and future contributions, listing various products and branch locations.

表4. 子牛市場取引価格(昭和57年度)

区分	雌		去勢		総計(平均)	
	頭数	平均価格	頭数	平均価格	頭数	平均価格
茂重波	2,283	302,000	2,641	342,000	4,924	324,000
茂重波を除く種雄牛	3,520	247,000	4,440	278,000	7,960	265,000
差		55,000		64,000		59,000

(注) 資料: 子牛市場調査書

表5. 産肉性調査成績(茂重波)

調査頭数949頭 枝肉格付 上肉率73.6%, 中23.7%, 並2.3%
 素牛 月令9.0ヶ月 体重259.5kg 価格398.8千円 kg単価1,552円

区分	成績	区分	成績
肥育期間	706日	枝肉単価	2,272円/kg
仕上月令	32.2ヶ月	販売額-素牛	483,600円
仕上体重	621.7kg	素牛日令体重	0.9kg
肥育中DG	0.52kg	仕上時日令体重	0.63kg
販売価格	882,400円		

以上は「茂重波」の功績調書と言うべきものであります。表4子牛市場成績でみられるように、この牛の産子は他の牛に比し、59,000円高く昭和58~59年においては、その差が益々広がり、10万円以上の高値で取引されている。肉牛に仕上げた場合販売価格が高く子牛の割高部分が吸収出来て尚且差益のあるメリットがあるからで、本県の子牛価格はこの牛によって支えられていると言っても過言ではありません。偉大なる功績を蓄積しつつある「茂重波」の後継牛問題がしばしば取沙汰されて久しいが直接の産子で何頭かの直接検定で合格し、更に間接検定でも父親に匹敵する成績で合格供用している息牛「智茂」や「波茂」がおり、後継牛の一端として台頭しております。本県の誇りとする名牛「茂重波」の銅像を一日も早く建立しその功績を永却に讃えるとともに更に本県産牛の改良増殖に相携えて邁進し、本県肉用牛の益々の伸展を祈念して終稿とします。(太田)

宮城県における豚エペリスロゾン病の発生例

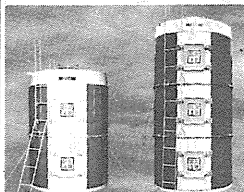
エペリスロゾン病は豚を含めた殆んど哺乳動物に発熱や貧血をもたらす寄生虫性の病気ですが、多くは感染していても症状を出すものが少ないので無視される傾向にありました。我国での豚エペリスロゾン病の発生は1970年に沖縄県でみつけられたのが最初であり、この病気は暖かい地方特有のものと思われていました。

ところが、昨年10月末に本県の北部で食欲不振と貧血を起こしていた母豚一頭がこの病気にかかっていることが検査の結果わかりました。おそらく本県はもとより、全国的にかなり広がっているものと考えられます。本病は若い豚ほど発症し易く症状も重くなりますが、成豚は通常は抵抗力があるために感染しても発症することは少ないようです。しかし、母豚が感染して症状が出た場合には要注意です。症状が出ないものでも元気食欲がなくなり衰弱するものや、不妊無発情の原因にすらなることがあるのです。

また他の病気と混合感染してしまうと、症状はより重篤になり死亡するものも出てきます。本病は環境の悪化や飼料栄養のアンバランス、妊娠や暑さなどによるストレスなども発症に関係してきます。今回の発症豚も妊娠後期であり、内臓に膿瘍を作っていたことや脾臓が著しく小さくなっていったことなどから、ストレスと他の病気が影響して発症につながったものと思われます。

また本病の感染経路としては、吸血昆虫があげられ次から次へと移っていきます。その他に口から直接入ることもあります。本病の予防についてはこれら吸血昆虫を近づけないことはもちろんのこと、日常の衛生管理に十分気をくばっておくことが大切と思われます。(仙台家畜保健衛生所病性鑑定課 横山亮一)

※ 肉用牛の飼養に是非サイレージを
 ※ 信頼性の高いステンレス気密サイロ



オリオン ミニスター

○ SM-10 10m³
 ○ SM-15 15m³

オリオン機械株式会社

仙台営業所 仙台市六丁目 TEL 94-0691代
 仙北出張所 築館町字久伝 TEL 2-9242
 仙南出張所 大河原町幸町 TEL 3-3355



飼い上手 育て上手は……
 みのたに……で
 動物薬品・獣医器具総代理店
株式会社 美濃谷

本店 山形市蔵王成沢字町浦491~2 TEL 883121
 山形店 山形市山田字羽黒堂5番216 TEL 494306
 仙台店 仙台市山田字羽黒堂5番216 TEL 494306
 鶴岡店 鶴岡市大字布目字東通り57~1 TEL 240963
 いわき店 いわき市常磐湯本栄田3 TEL 246440300

!! 仙台酪農が最優秀賞に輝く!!

—第28回宮城県乳質改善共励会表彰式—
宮城県生乳販売農業協同組合連合会

去る1月31日、第28回宮城県乳質改善共励会表彰式が、仙台市ホテル白萩において盛大に開催されました。第一部(団体の部)では仙台酪農と宮城県酪連の間で最後までトップ争いが演じられましたが、得点数0.81と言う極く僅少の差で仙台酪農に栄冠が輝きました。以下晴れの受賞の栄に輝きました方々の努力に対し敬意を表するとともに、ご紹介しお祝い申し上げます。

乳質改善共励会受賞者

宮城県乳質改善共励会長賞

- 優勝杯 仙台酪農農業協同組合
- 優勝旗 宮城県酪農農業協同組合連合会 志田路線
- 宮城県知事賞
- 第一部
- 最優秀賞 仙台酪農農業協同組合
- 第二部
- 最優秀賞 宮城県酪農農業協同組合連合会 志田路線
- 宮城県乳質改善共励会長賞
- 第一部
- 最優秀賞 仙台酪農農業協同組合
- 優秀賞 宮城県酪農農業協同組合連合会
- 優秀賞 蔵王酪農農業協同組合
- 優良賞 山田酪農八日会
- 優良賞 登米郡酪農振興農業協同組合
- 優良賞 栗原郡酪農農業協同組合
- 第二部
- 最優秀賞 宮城県酪農農業協同組合連合会 志田路線
- 優秀賞 宮城県経済農業協同組合連合会 色麻C路線
- 優秀賞 宮城県酪農農業協同組合連合会 桃生路線
- 優良賞 蔵王酪農農業協同組合 角田1路線
- 優良賞 宮城県酪農農業協同組合連合会 色麻E路線
- 優良賞 宮城県酪農農業協同組合 川北路線
- 優良賞 蔵王酪農農業協同組合 館矢間路線
- 優良賞 仙台酪農農業協同組合 東路線
- 優良賞 蔵王酪農農業協同組合 七日原路線
- 優良賞 栗原郡酪農農業協同組合 有賀路線
- 優良賞 宮城県酪農農業協同組合連合会 黒川路線
- 優良賞 宮城県酪農農業協同組合 大郷路線
- 優良賞 宮城県酪農農業協同組合連合会 大岩大嶺路線
- 優良賞 宮城県酪農農業協同組合連合会 大崎1路線
- 優良賞 宮城県酪農農業協同組合連合会 色麻路線
- 優良賞 宮城県酪農農業協同組合連合会 岩出山路線
- 優良賞 蔵王酪農農業協同組合 三住路線

- 優良賞 仙台酪農農業協同組合 宮城路線
- 優良賞 蔵王酪農農業協同組合 柴田路線
- 優良賞 宮城酪農農業協同組合 浅水路線

第三部功績賞

- 蔵王酪農農業協同組合 館矢間支部
- 蔵王酪農農業協同組合 小田支部
- 蔵王酪農農業協同組合 小田支部
- 宮城県酪農農業協同組合 筆甫酪農組合
- 宮城県酪農農業協同組合 巨理酪農組合
- 宮城県酪農農業協同組合 小中酪農組合
- 宮城県酪農農業協同組合 上原酪農組合
- 仙台酪農農業協同組合 生出支部
- 宮城県酪農農業協同組合連合会 大衡村農協
- 宮城県酪農農業協同組合連合会 宮城北村農協
- 宮城県酪農農業協同組合連合会 栗駒町農協
- 宮城県酪農農業協同組合連合会 栗原中央酪農組合
- 宮城県酪農農業協同組合連合会 小野田酪農組合
- 宮城県酪農農業協同組合連合会 宮沢酪農組合
- 遠田郡酪農農業協同組合 花岳支部
- 栗原郡酪農振興農業協同組合 錦織支部
- 本吉郡酪農農業協同組合 歌津支部
- 本吉郡酪農農業協同組合 歌津支部
- 山田酪農八日会 大福岡地区

宮城県生乳販売農業協同組合連合会長賞

- 第一部
- 最優秀賞 仙台酪農農業協同組合
- 第二部
- 最優秀賞 宮城県酪農農業協同組合連合会 志田路線
- 宮城県酪農協会長賞
- 第一部
- 最優秀賞 仙台酪農農業協同組合
- 第二部
- 最優秀賞 宮城県酪農農業協同組合連合会 志田路線
- 宮城県牛乳協会会長賞
- 木村乳業株式会社
- 山田乳業株式会社

全国乳質改善協会会長賞

- 第一部
- 仙台酪農農業協同組合
- 第二部
- 宮城県酪農農業協同組合連合会 志田路線
- 特別賞
- 宮城県生乳検査協会会長賞
- 最優秀の部
- 東北グリコ乳業株式会社 工場
- 優秀の部
- 全国酪農農業協同組合連合会 小牛田工場
- 蔵王酪農農業協同組合 三住集乳所
- 宮城県家畜産物衛生指導協会会長賞
- 宮城県酪農農業協同組合連合会 桃生路線
- 栗原郡酪農農業協同組合 有賀路線
- 宮城県酪農農業協同組合 岩出山路線
- 仙台酪農農業協同組合 南路線

ビフィズス菌は
ヨーグルト中の乳酸菌の働きは、どれも同じではありません。
活きたまま腸までとどきます。

ビヒダス
ヨーグルト 500ml

宮酪乳業株式会社 名取市飯野坂五丁目1番3号
☎(02238) 4-5181

飼料は **みのり**

採卵鶏用配合飼料
ブロイラー用配合飼料
肉牛用配合飼料
乳牛用配合飼料

北日本飼料株式会社
石巻市川口町3丁目2番8号
TEL石巻 0225 (95) 4171~4

宮城県経済農業協同組合連合会 八宮路線
 宮城県知事感謝状
 蔵王酪農農業協同組合 笠松新弥
 グリコ協同乳業株式会社東北事業所 田平喜作郎
 宮城県酪農農業協同組合 鈴木正二
 雪印乳業株式会社仙台工場 大広頼二雄
 宮城県経済農業協同組合連合会 大三浦雄直
 仙台酪農農業協同組合 寺崎正雄
 遠田郡酪農農業協同組合 西条幸雄
 宮城県酪農農業協同組合 渡辺新二
 宮城県酪農農業協同組合連合会 千葉直美

第一、二部の最優秀賞受賞者には本賞の宮城県乳質改善共励会長賞、副賞として県知事賞、生乳販連会長賞、酪農協会賞、全国乳質改善協会賞が贈られた。他に宮城県牛乳協会賞が木村乳業、山田乳業に授与され、また特別賞の生乳検査協会賞が最優秀の部東北グリコ乳業(株)工場へ優秀の部全酪連小牛田工場、蔵王酪農三住集乳所の2団体に、家畜畜産物衛生指導協会賞が宮城県酪連桃生路線、栗原酪農有賀路線、宮城酪農岩出山路線、仙台酪農南路線、経済連八宮路線の5路線が前回より飛躍的に改善された努力に対し、表彰されました。

また今回はうし年にちなみ本県の乳質改善において指導的な役割をはたし酪農、乳業の発展に顕著な功績があった個人に対し宮城県知事より感謝状の贈呈がありました。贈呈を受けられました方々に長年のご努力とご功績に対し、深く謝意を表します。

- 本共励会期間(59.1.1~59.12.31)の乳質は、
1. 細菌数は顕著な改善向上がみられ50万以下が91.1%に達しておりますが春期及び秋期の農繁期に乳質の低下、さらに厳寒期における低下がみられます。また一部不合格路線の固定化等基本的搾乳作業、機器類の洗浄、殺菌などの日常作業について細心の注意が必要であります。
 2. 細胞数については50万以下が97.1%を示しておりますが、夏期から秋期にかけて51万以上の発生率が高く特に夏期の暑熱対策、疾病予防対策に万全を期するようお願いいたします。
 3. 成分的乳質(SNF)については、年間平均値が8.48%となり0.07%の向上がみられました。しかし依然として夏期の成分低下がみられますので、高温多湿からの暑熱対策及び飼料給与体系の改善など対策が必要であります。
 4. 細菌発育阻止物質(抗生物質など)の発生はみられませんが、いづれも発生の原因としては「自己判断による生乳の出荷」などの事故であります。薬物

使用にあたっては生乳を出荷する際必ず集乳所または工場の検査に合格してから出荷するルールを一人一人が厳守することが重要であります。

60年度の共励会もすでに1月からスタートしております。今年も昨年以上の品質改善向上の成績を挙げられ消費者にも喜ばれ、生産者にも有利販売の基礎となる「宮城のフレッシュ牛乳」の名声を尚一層内外にとどかされるようご精進の程をお祈りいたします。

(佐々)

随想

情報化時代

高度情報化社会の到来という。あつという間にコンピュータが産業界のみならず、職場にも家庭にも、子供の玩具にまで浸透してしまった。その上VAN, キャプテンシステム, 光通信等々, 情報システムの諸々が出現し、戦前派の我々には、何が何やら訳のわからない世の中になりそうで少々不安を憶える。

子供達は、生まれてすぐTVゲーム等になじんで育てて来たためかコンピュータもキーボード操作も、プログラムを組むことさえ抵抗がないようである。最近では学校教育にもコンピュータ教育が大部取り入れられて来ている。悲惨なのは、我々中年のコンピュータ音痴世代である。いずこの職場にも、パソコン、オフコン、コンピュータ端末装置がセットされ、業務も大かた電算化されてくるとなるとコンピュータを知りません、キーボード操作が出来ませんでは、仕事にならなくなってしまいます。しかし、意を決して我々がコンピュータの勉強に取り組みとなると、老眼鏡をかけ、記憶力の鈍った頭脳では、子供や若人がマスターするに要する時間の何十倍もかかる事は覚悟しなければならない。

しかし、そんな愚痴も言っている訳にはいかない。宮城県農政部では、60年度より、農政情報化システム化に取り組む体制であるし、畜産界においても、畜産生産管理等々のシステム化を図る段階に来ている。一刻も早い取り組みで、情報処理体制の遅れが、畜産農家へ損失を与える事がないよう努めなければならない事だと思ふ。

情報は活用だと言われる。我々世代は、せめて、システム化された情報を最大限活用し、農政に、畜産に積極的に役立てる役割を担うべきなのであろう。

(Y・加藤)

畜産公害を追放する

家畜糞尿処理工事 畜舎工事
 さく井工事 設計・施工
 ポンプ工事
 水処理工事

株式会社 北辰技術

仙台市鉄砲町18番地
 電話 (0222) (93)2461

発育促進・食欲増進・栄養補給に

バイミルク

ビタミン・ミネラル総合飼料添加剤

日本全薬工業株式会社

〈畜試便り〉

稲ホールクロップサイレージ
利用による肉用牛の肥育試験

はじめに

本試験は、飼料用稲の牛における飼料価値の究明を目的として実施された一連の試験の一部である。水田利用再編対策の第三期移行により、「特定作物」として取り扱われることになったホールクロップサイレージ用稲の生育ステージにおける利用価値を実証するためにおこなった肥育試験である。

1.試験方法

ホルスタイン種去勢牛12頭を4試験区に配置し、給与サイレージとして、稲の生育ステージ別(青刈期、乳熟期、黄熟期)サイレージを用いた。試験期間を299日間として、前期194日間(サイレージ給与)後期105日間とした。飼料の給与量は日本飼養標準TDN給与量を基準として、サイレージの給与割合を30%とし、稲わらおよび牧乾草を飽食給与とした。試験区の構成を表-1に、供試サイレージの成分を表-2に示した。

表-1 試験区の構成

Table with 8 columns: 項目, 区別, 頭数, 前期濃厚%, 前期サイレージ%, 前期牧乾草%, 後期濃厚%, 後期稲ワラ%, 後期牧乾草%. Rows include 対照区, 稲生育ステージ別サイレージ (青刈期, 乳熟期, 黄熟期), and 計.

表-2 供試サイレージの成分(原物中%)

Table with 8 columns: 原料, 水分, 粗蛋白質, 粗脂肪, NFE, 粗繊維, 粗成分, TDN. Rows include 青刈, 乳熟期, 黄熟期.

注) 消化率は日本標準飼料成分表より引用した。

2.増体重の推移と1日当りの増体量(DG)

全期間を通じての増体重量は黄熟期区がもっとも多く、次いで対照区、青刈期区、乳熟期区の順であった。1日当りの増体量(DG)は、黄熟期区が前・後期を通じて他の区よりも高い値を示したが、青刈期区および乳熟期区は対照区よりも低くなった。

表-3 増体重の推移と1日当りの増体量(DG)

Table with 5 columns: 項目, 区, I, II, III, IV. Rows include 体開始時, 前期終了, 後期終了, D前期, D後期, G前期, G全期.

()内は標準偏差値

3.1kg増体に要した養分量(TDN; kg)

1kg増体に要した養分量(TDN)は、前期で対照区が、後期では黄熟期区が少なく、全期間を通じてみると黄熟期区がもっとも良い結果を得たが、青刈期区および乳熟期区は対照区よりも劣り、多くの養分量を必要とした。

表-4 1kg増体に要した養分量(TDN; kg)

Table with 5 columns: 各期, I, II, III, IV. Rows include 前期(kg), 後期(kg), 全期(kg).

4.と体成績および枝肉評価

冷と体における枝肉歩留は58.9~61.3%でサイレージ給与区において、やや良い傾向がみられたが大差はなかった。区間における枝肉評価項目に差はなかったが、格付等級で対照区が全て「並」であったのに対しサイレージ給与区において「中」を混じえる結果を得た。サイレージ給与区においてわずかに脂質に黄色がみられたが、格落ちの対象として取り扱われる程度のもではなかった。

クスリの総合卸



株式会社 エーシン

(旧 株山田仙寿堂)

代表取締役社長 山田 修造

本社 仙台市卸町二丁目10番の3
事業本部内 仙台市木町通一丁目5番19号 TEL(大代表)65-3151
畜産営業所 古川店内 古川市福浦字道の上139-1 TEL 02292-4-1211
畜産課

新体系 くみあい種豚用配合飼料

*標準用(育成から繁殖まで)

ニューハイブリード72

*授乳期用(栄養を強化)

ニューハイブリード76



農協・宮城県経済連・全農

表-5 と体成績

項目	I	II	III	IV
(A) と殺前体重	655 ± 50	625 ± 18	611 ± 91	667 ± 86
目べり重量	37.7 ± 8.2	44.0 ± 7.0	49.3 ± 6.4	48.7 ± 6.5
目べり率	5.4	6.6	7.5	6.8
枝肉重量	389.3 ± 19.9	384.3 ± 15.0	378.5 ± 58.6	402.3 ± 53.9
(B) 枝肉重量	385.3 ± 19.5	380.2 ± 14.9	374.8 ± 58.2	398.0 ± 53.3
歩留	58.9 ± 1.6	60.8 ± 2.5	61.3 ± 0.4	59.6 ± 1.4

表-6 枝肉評価の内訳

項目	牛No.	等級	脂肪交雑	均質	肉つき	脂肪附着	仕上げ	肉のきめ	脂質色	脂質色
I	1	並	0	2	2	2	0	3	3	2
	2	並	0	2	2	2	0	2	3	2
	3	並	1	2	2	2	0	2	2	1
II	4	中並	1	2	2	2	0	2	2	2
	5	並	0	2	2	2	0	2	2	1
	6	中並	1	2	2	2	0	2	2	2
III	7	並	0	2	2	3	0	3	3	3
	8	中並	1	2	1	1	0	2	2	1
	9	並	0	2	3	2	0	3	3	2
IV	10	中	1	2	2	1	0	1	2	2
	11	中	1	2	2	1	0	2	2	2
	12	並	0	2	2	2	0	2	3	1

等級略号 特選.....特 中.....2
 極上.....0 並.....3
 上.....1 等.....4

まとめ

ホルスタイン種去勢牛12頭による稲の生育ステージ別サイレージ給与試験を実施したところ、稲黄熟期ホールクロップサイレージ給与区が、増体成績、飼料効率、枝肉成績等において、対照区、青刈期区、乳熟期区を上回る成績を得た。湿水田の高い土地条件のもとで、転作の長期安定的な定着化を確固たるものとし、水田の効率的土地利用を図る上からも、ホールクロップサイレージ用稲の生産、利用を積極的に推進することが必要であると思われる。なお当场において現在、黒毛和種去勢牛を供試牛とした稲ホールクロップサイレージ肥育試験を継続実施中である。

(研究第1部肉牛科 石澤 勝嘉)



畜産物市況の展望

牛肉 昭和59年の全国枝肉取引頭数は、和牛544千頭(前年対比122.2%)と2年連続大幅増加に対し、乳用種938.5千頭(前年対比100.6%)と微増で成牛全体では、1,492千頭(前年対比107.5%)であった。

4月も出荷増基調は続き、鍋物から焼肉への端境期に入るため需要は停滞するだろう。和牛(去)「中」1,700円、乳牛(去)「中」1,300円中心の推移か。豚肉 農水省の予測による4月の全国豚肉出荷頭数は1,591千頭(前年同月比104%)で、総じて供給増が予想される。需要は特に好材料はなく相場の伸びは期待できない。上物基準640円、後半やや強含みの推移か。

食鳥 4月の全国出荷羽数は6,090万羽(前年同月比108%)と予想され、供給は潤沢となろう。

需要は前半学校給食が途絶えるが、後半の行楽シーズンは期待できる。流動的であるが、と体大型250円正肉530円中心の動きか。

鶏卵 3月下旬以降の強制換羽明け、産卵開始等から入荷増期調となろう。

一方需要は、業務需要が若干望めるが、一般家庭消費は伸び悩もう。Mサイズ基準240円中心の推移か。飼料 飼料穀物相場は、主な産地国の豊作で生産高が初めて16億トンの大台に乗ったことで、需給バランスが回復し、安定した相場が続いており、当面、強材料は見当らず、ドルの動静による相場と思われる。

副原料の蛋白原料市況も軟調気配となっている。船運賃は世界的な景気回復の遅れに依る荷動き量の減少で低位安定で推移することが予想されるが、ソ連の買付動向によっては、原料及び船運賃相場への影響が懸念される。

一方、外国為替は、昨年の暮からドル高で推移しているが、特に2月に入り、更に円安傾向が続いている。以上の情勢から、60年1~6月配合飼料価格は、1~3月期の使用原料が予想を若干下回る相場展開となったことにより原料安値メリットで為替差損分を相殺される見通しで、業界の一般的な見方としては、現行推移が予想されている。

(食肉養鶏課 舟山)
 (飼料課 公平)



畜産物市況

牛乳利用料理コンクール全国大会最優秀賞

「ミルク半夏生餅(はんげしょうもち)」

種目	規格	単価	価格	摘要	
牛	和牛メス	上	枝肉1kg	2,160円	仙台市場2月平均
	〃ヌキ	上	〃	2,140	〃
	〃	中	〃	1,727	〃
肉	乳牛メス	中	〃	1,332	〃
	〃ヌキ	中	〃	1,297	〃
豚	肉	上	〃	644	〃
		中	〃	616	〃
和牛子牛		1頭		308,741	指定市場規格牛2月平均
子豚				26,204 28,043	経済連黒川市場、2月 畜連小田田市場平均

◎材料(4人分)

・もち米5カップ ・つぶし小麦2.5カップ ・牛乳3.5カップ
・きな粉適宜 ・砂糖適宜 ・塩適宜

◎作り方

- ①もち米を洗って分量の牛乳に12時間つけておく。
- ②もち米をザルにあげ残った牛乳はボールにとりわけておく。
- ③もち米はもちつき器で蒸す。
- ④つぶし小麦はふきんできれいにふき、先程の餅米をつけて残った牛乳を含ませておく。
- ⑤蒸し上がりかけたら④を入れてつく。
- ⑥きな粉に砂糖と少量の塩を合わせておく。
- ⑦つぶし小麦をつけて残った牛乳は火にかけたのちさまして手水として使う。
- ⑧一口大にちぎった小麦もちを⑥をまぶして供する。

美と健康は牛乳から

宮城県牛乳普及協会
仙台市緑町一丁目6番5号
TEL 0222(63)7688

人の動き

宮城県

退職 (3月31日付)	農政部技術参事兼畜産課長	星	卓	二
〃 (〃)	畜産課技術副参事	大	内	俊
〃 (〃)	石巻家畜保健衛生所長	鶴	田	孝
〃 (〃)	大河原 〃	日	下	義
〃 (〃)	畜産課技術主幹(岩出山牧場長)	大	山	勝
〃 (〃)	石巻家畜保健衛生所技術主幹兼指導課長	菅	原	寅
〃 (〃)	畜産試験場技師(農場業務主任)	原		正

4月1日付

新	旧	氏名
畜産課長	仙台家畜保健衛生所長	大場民雄
畜産課技術副参事(農業公社・事業部長)	石巻土地改良事務所技術次長	大友和雄
〃 技術補佐	仙台家畜保健衛生所次長	佐々木敬功
〃 技術主幹兼家畜改良係長	大河原 〃 技術主幹兼防疫課長	佐々木良悦
〃 技術主幹兼肉畜係長	畜産課肉畜係長	荘司尚
〃 草地飼料係長	迫家畜保健衛生所指導課長	横山孝夫
〃 畜政係長	登米保健所総務課長	三島忠男
〃 技術主査	畜産試験場研究員兼仙北食肉衛生検査所	西田茂
〃 〃	古川家畜保健衛生所技師	川村芳夫
〃 〃	大河原 〃 〃	飯淵良広
〃 技師	(新採用)	伊藤伸
〃 〃	(〃)	斎藤綾
大河原家畜保健衛生所長	迫家畜保健衛生所長	瀧口初五郎
〃 次長	古川 〃 技術主幹兼防疫課長	三浦智文
〃 技術主幹兼防疫課長	迫 〃 〃	加茂孝夫
〃 技師	仙北食肉衛生検査所技師	宍戸義典
〃 〃	畜産課技師	津場俊行
〃 〃	(新採用)	佐竹実
仙台家畜保健衛生所長	古川家畜保健衛生所長	庄子己代治
〃 次長	畜産課技術主幹兼家畜改良係長	佐藤裕一
〃 技術主幹兼病性鑑定課長	仙台家畜保健衛生所病性鑑定課長	谷津邦郎
〃 防疫課長	築館家畜保健衛生所防疫課長	大村信

新	旧	氏名
仙台家畜保健衛生所技術主査	畜産課技術主査(岩出山牧場)	高橋和幸
“ 技師	仙南食肉衛生検査所技師	佐藤尚
“ “	(新採用)	加藤伸悦
“ “	(“)	嶋田俊治
古川家畜保健衛生所長	築館家畜保健衛生所長	佐竹仁郎
“ 次長	仙台 “ 技術主幹兼防疫課長	早坂洋嗣
“ 防疫課長	“ 技術主査	渡辺益夫
“ 技術主査	仙北食肉衛生検査所技術主査	黒須敏夫
“ “	古川家畜保健衛生所技師	谷津直子
石巻家畜保健衛生所長	農業実践大学校畜産学部長	菅野隆一
“ 指導課長	中新田農業改良普及所技術主査	早坂丈蔵
“ 技師	(新採用)	柴崎卓也
築館家畜保健衛生所長	古川家畜保健衛生所次長	我妻信義
“ 防疫課長	畜産課技術主査	高橋勝一
迫家畜保健衛生所長	大河原家畜保健衛生所次長	粕谷光明
“ 指導課長	本吉農業改良普及所技術主査	安部吉明
“ 防疫課長	石巻家畜保健衛生所 “	田中広
“ 技術主査	迫農業改良普及所技術主査	佐藤実
“ 技師	(新採用)	伊藤敦
畜産試験場総務課長	築館土地改良事務所主幹兼総務課長	久光則夫
“ 総務課長補佐	畜産試験場総務課総務係長	大沼富寿男
“ 研究第三部長心得	“ 研究第二部主任研究員兼養豚科長	佐藤島夫
“ 研究第二部主任研究員兼養豚科長	“ “ “ 原種豚造成科長	渡辺好造
“ “ “ 養鶏科長	“ 研究第三部 “ 草地飼料科長	茄子川重晃
“ 研究第三部 “ 草地飼料科長	“ 研究第一部 “ 肉牛科長	佐々木義男
“ 研究第一部経営研究科長	農業普及課技術主査	只野征邦
“ 研究第三部畜産公害科長	河北農業改良普及所 “	西城健夫
“ 研究第二部原種豚造成科長兼	畜産課 “	浅野安
“ 研究第一部肉牛課長	仙台家畜保健衛生所 “	松本忠
“ 技師(農場業務主任)	畜産試験場技師(農場業務)	阿部猛
“ “	小牛田農業改良普及所技師	佐藤章哲
“ “	(新採用)	氏家哲仁
“ “	(“)	小林仁
“ “	(“)	渡辺雅弘
農政課技術補佐	畜産課技術補佐	加藤安良
農業実践大学校畜産学部長	“ 技術主幹兼草地飼料係長	石川英
行政課主幹兼総務係長(出向)	“ 主幹兼畜政係長	近江茂樹
白石農業改良普及所技術主査	“ 技術主査	布田順一
大崎保健所技師	大河原家畜保健衛生所技師	渡辺和豊
大和農業改良普及所技師	“ “ “	加藤健二
仙北食肉衛生検査所 “	迫 “ “	佐藤俊郎
大河原農業改良普及所 “	仙台 “ “	鈴木宏
築館農林事務所次長	畜産試験場総務課長	森田清人
仙台農業改良普及所地域指導課長	“ 研究第一部経営研究科長	佐藤武夫
農業普及課技術主幹	“ 研究第三部畜産公害科長	佐々木英夫
小牛田農業改良普及所技術主幹兼技術普及課長	“ 研究第二部主任研究員兼養鶏科長	荒川和彦
中新田 “ 技師	“ 技師	及川恵寿
仙北食肉衛生検査所 “	“ “	石沢勝嘉

宮城県農業公社

退職 (3月31日付)
" (")

常務理事
調査役

松本 渡
齋藤 勉
4月1日付

新	旧	氏名
専務理事 常務理事兼畜産部長 参与兼指導部長 調査役兼白石牧場長牧場業務担当 事業二課長 (出向) 岩出山牧場長	常務理事 農政部技術参事兼畜産課長 仙台土地改良事務所長 大河原家畜保健衛生所長 耕地課技術主査 畜産課技術主幹	守進 星卓二 佐々木 範次 日下 義光 鈴木 恵己 大山 勝雄

宮城県経済農業協同組合連合会

4月1日付

農機施設部長 飼料課長 酪農畜産課 飼料課兼黒川家畜市場	飼料課長 仙北食鳥販売所長 (新採用) (")	斉昭男 地平成由 公科善一郎 保圭三 橋本
---------------------------------------	------------------------------------	-----------------------------------

宮城県畜産農業協同組合連合会

4月1日付

総務部经理課長 石巻支所長 事業部業務課長補佐 仙台支所 古川 " 柴田 " 古川支所玉造出張所 古川支所 栗原 " 登米 " 事業部業務課 遠田支所 "	石巻支所長 事業部業務課長補佐 総務部総務經理課長補佐 柴田支所 遠田 " 仙台 " 遠田 " 古川支所玉造出張所 古川支所 栗原 " 登米 " 事業部業務課 古川支所	佐々木 孝志 堀内 政昭 橋本 護 小笠原 一郎 菅原 金一 山家 健蔵子 本間 恵子 佐藤 咲子 金田 俊一 菅原 勝則 上野 新英 横江 進 小野寺 令子
---	--	---

宮城県農業共済組合連合会

退職 (3月31日付)

角田家畜診療所長

千葉 伸
4月1日付

診療課長 家畜課長 角田家畜診療所長 白石家畜診療所 角田 " 大衡 " 古川 " 小牛田 " 築館 " 迫 "	家畜課長 園芸課長 名取家畜診療所次長 (新採用) (") (") (") (") (") (")	小野 敏行 庄 司 長一 矢崎 薫 菊地 薫 一條 俊浩 岡田 啓司 石川 正光 佐々木 弘志 高尾 実満 梶田
---	--	---

宮城県配合飼料価格安定基金協会

4月1日付

事務局 長	石巻家畜保健衛生所長	鴫田 孝治
-------	------------	-------